

会 員 募 集 趣 意 書

特定非営利活動法人 臨床検査支援協会

Association for Support of Clinical Laboratory (ASCL)

〒164-0011 東京都中野区中央 1-44-6

ステージ中野坂上 100

TEL/FAX:03-5937-1396

E-mail : info@ascl.or.jp

U R L : <https://www.ascl.or.jp>

ご 挨 拶

我が国の 2023 年の総人口は出生率の低下により前年比で 59 万 5 千人減となり、13 年連続で減少しました。2025 年には人口の約 30% が 65 歳以上となり、今後は高齢化社会がさらに進むことによる医療費や介護費の増大に加え、少子高齢化による労働力の不足、社会保障制度持続可能性への疑念などにより、医療の質や医療体制の崩壊へと向かう「2025 年問題」が囁かれています。加えて、健康推進による健康寿命への期待や医療の高度化が予想されることから、実地医療においてはこれまで以上に深刻な状況に向かうものと予測されています。

医療が発展していくなかで、臨床検査は疾病の予防、診断、治療経過観察などに重要な情報を提供してきました。そのなかで、臨床検査技師は今後とも中心的な役割を果たしていくこととなりますが、臨床検査の更なる発展を目指していくために、人材の確保と質の向上がこれまで以上に求められています。臨床検査そのものは各分野において発展の一途を辿ってきてはいるものの、一方ではそれを支えるインフラが必ずしも確固たるものになっていない現状があり、臨床検査関連の人材、特に退職された臨床検査技師などの活用も十分になされているとはいえません。

以上の点を鑑み、臨床検査に携わる人材の技術の向上などを支えるインフラ組織が必要と考え、これらのニーズに応えるために、2018 年 2 月に「特定非営利活動法人臨床検査支援協会 Association for Support of Clinical Laboratory（略称：ASCL）」が設立されました。事業内容としては各種委員会を立ちあげ、具体的な目標を掲げて臨床検査に関わる様々な支援・啓発事業を行ってきました。最新検査情報提供のための機関誌発行や配信事業、学会との連携事業についても重点的に取り組んでいます。これらの活動を通じて、臨床検査を担う多くの人材の確保と質の向上を支援し、ひいては国民の健康と医療の発展に貢献していくことを目指して参ります。

本法人の活動を発展・継続させていくため、多くの方に会員としてご参画を賜り、臨床検査のために貢献して頂きたく願っております。

今後とも本協会への皆様のご賛同・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

2025 年 4 月

特定非営利活動法人臨床検査支援協会

理事長 宮 澤 幸 久

概 要

1. 名称

特定非営利活動法人臨床検査支援協会

Association for Support of Clinical Laboratory (略称：ASCL)

2. 代表者

宮澤幸久 帝京大学医学部名誉教授

3. 役員

【顧問】 渡 辺 清 明 慶應義塾大学名誉教授

【常任理事】 理 事 長 宮 澤 幸 久 帝京大学医学部名誉教授

副理事長 石 橋 み ど り 医療法人社団誠馨会 新東京病院

副理事長 山 田 俊 幸 群馬パース大学

副理事長 諏 訪 部 章 医療法人社団誠馨会 新東京病院

【理 事】 小 川 眞 史 一般社団法人 日本医療経営実践協会

今 哲 昭 Office Bang

萩原三千男 株式会社エスアールエル

荒 木 秀 夫 株式会社東京未病センターTMC 日本橋ラボ

井本真由美 近畿大学医学部附属病院

坂 本 秀 生 神戸常盤大学

菅 俊 香 ニットーボーメディカル株式会社

東 條 尚 子 東京都教職員互助会 三楽病院

堀 井 隆 島津ダイアグノスティクス株式会社

【監 事】 寺 本 哲 也 公益財団法人 黒住医学研究振興財団

4. 事業活動

- (1) 臨床検査技能向上支援事業
- (2) 臨床検査室運営支援事業
- (3) 学術講演会の開催事業
- (4) 講演会支援事業
- (5) 臨床検査の普及・啓発広報事業
- (6) 出版編集事業
- (7) 学術団体連携に関する事業
- (8) その他目的を達成するために必要な事業

5. 委員会

本協会の事業活動(1)～(8)を展開するために以下のような委員会を設置しております。

・検査室支援委員会

臨床検査技師のスキルアップを目指して、教育や人材育成をサポートしています。また、検査室の運営で直面するさまざまな課題について、一緒に考え、改善や解決に向けた支援を行っています。さらに、研究活動などへの助成も行い、検査現場の発展に貢献しています。

・講演会支援委員会

診断薬の会社や検査関連の団体が行う教育イベントを支援しています。また、検査に関わる学術活動にも積極的に参加し、現場のニーズに合った最新の情報をテーマにして、わかりやすく伝えることを大切にしています。

・出版委員会

医療従事者や一般の方に向けて、機関誌や検査に関する小冊子などを発行しています。また、座談会の開催やホームページでの情報発信を通して、検査に関する知識を広く共有し、理解を深めてもらうための活動をしています。

・渉外・広報委員会

一般の方々に向けて、臨床検査について正しい知識をわかりやすく伝え、日々の健康づくりに役立ててもらえるよう情報を発信しています。また、検査技師という仕事についてもっと知ってもらうための広報活動にも取り組んでいます。

・関連団体連携委員会

検査に関わるさまざまな団体と協力しながら、医療関係者と一般の人々をつなぐ橋渡しの役割を担っています。臨床検査に関する情報をうまく活用して、医療の質の向上と臨床検査医学の理解促進に貢献しています。

6. 年会費

会員区分	正会員	賛助会員	
		個人	団体
年会費	一口 5,000 円	一口 3,000 円	一口 50,000 円

* 会費適用期間は当年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日です。

* お申込みの口数に制限はありません。

* 年会費は消費税課税対象外です。

7. お問い合わせ先：事務局

〒164-0011 東京都中野区中央 1-44-6 ステージ中野坂上 100

TEL/FAX:03-5937-1396

E-mail : info@ascl.or.jp

賛助会員募集要項

1. 名 称

特定非営利活動法人臨床検査支援協会（ASCL）

2. 会員区分

- ・正会員：この法人の目的に賛同して事業活動に参画する個人
- ・賛助会員：この法人の目的に賛同し賛助し、支援するために入会した個人及び団体

3. 募集期間

随 時

4. 使 途

事業活動資金として、運営に関わる諸経費へ充当いたします。

5. 会員の特典

すべての会員様には、本協会の事業活動や臨床検査全般に関する情報を優先して提供いたします。
さらに、正会員と賛助企業・団体には以下の特典があります。

1) 正会員（個人）

- ・総会での決議権の付与
- ・委員会へ所属および、各種プロジェクト活動への参加

2) 賛助会員（企業・団体）

- ・賛助企業・団体様が企画する教育研修や学術講演会などへの助言、講師派遣
- ・本協会が発行する印刷物への優先的な原稿掲載
- ・年2回発行する当協会機関誌送付時の広告物などの同送サービス（※有料）
- ・新規（または改良）検査機器・試薬の開発における助言や検討施設の紹介（※有料）

6. 申込方法

賛助会員申込書に必要事項を明記の上、FAX あるいは E-mail にてお申込みください。

7. お振込先

下記口座にお振込みください。

振込手数料は、個人様、あるいは貴施設にてご負担いただきますようお願いいたします。

銀行名：三井住友銀行 支店：飯田橋 店番号：888 口座番号：（普通）7 2 4 3 0 7 2

名前：トクテイヒエイリカツドウホウジンリンシヨウケンサシエンキョウカイ

8. 税法上の取扱

この会費は、消費税課税対象外です。

以上